



# 札 沼 線 の 動 向

No.5



3月5日の札沼線沿線まちづくり検討会議によるJR北海道との検討・協議入り発表以降、JR札沼線の動きを本年4月号から「札沼線の動向」と題し、町民の皆さんにお知らせしてきました。

先月号では、6月18日、本町がJR札沼線の廃止を大筋で容認したことから、廃止容認に至った経緯、理由、バス転換後の公共交通、そして町民の声を紹介しました。

現在、町ではJR北海道と最終的な合意に向けての協議を進めているところですが、現在の協議状況と併せて、月形町地域公共交通活性化協議会における代替交通に関する議論の概要をお知らせします。

## 1. JR北海道との協議進捗状況

6月18日の廃線容認以降JR北海道と協議を進めておりますが、現段階における協議状況は次のとおりです。

|                  |                 | 協議事項    |                 | 運行事業者など  | JRからの支援概要  |
|------------------|-----------------|---------|-----------------|--|--|
| 地域公共交通の確保・充実への支援 | バス              | 新規      | 当別～月形           | 地元事業者  | <ul style="list-style-type: none"> <li>• 現行(JR)15便→18便(3便増)</li> <li>• 初期投資(バス購入、車庫、待合所・停留所の設置)</li> <li>• 路線開設前の実証運行</li> </ul> |
|                  |                 |         | 月形～浦臼           |  | <ul style="list-style-type: none"> <li>• 現行(JR)12便→10便(2便減)</li> <li>• 初期投資(バス購入、車庫、待合所・停留所の設置)</li> </ul>                       |
|                  |                 |         | 上記2路線共通         |  | <ul style="list-style-type: none"> <li>• 運行費20年間分を負担割合に応じて、各町に交付</li> <li>• 定期券の差額補助(廃止後、通勤定期は1年間、通学定期は在学期間)</li> </ul>          |
|                  | 既存              | 中央バス月形線 | 中央バス            | <ul style="list-style-type: none"> <li>• 運行費の町負担金20年間分を交付</li> </ul>                                       |  |
|                  |                 | 新篠津村営バス | 新篠津村            |  |  |
|                  | JR              | 既存      | 札幌～石狩当別～北海道医療大学 | JR   | <ul style="list-style-type: none"> <li>• 現行北海道医療大学まで40便→66便(26便増)</li> </ul>   |
| 北海道医療大学          |                 |         | JR              | <ul style="list-style-type: none"> <li>• バスターミナル整備</li> <li>• 上屋、バリアフリー化</li> <li>• 駐車場整備</li> </ul>       |  |
| まちづくりなどへの支援      | 駅周辺整備           |         | —               | <ul style="list-style-type: none"> <li>• 建設費、用地取得費を支援</li> </ul>   |  |
|                  | 鉄道用地の譲渡、鉄道設備の撤去 |         | —               | <ul style="list-style-type: none"> <li>• 鉄道用地は実質無償譲渡</li> <li>• 鉄道用地の全面積譲渡を希望した場合、撤去工事は各町での請負可能</li> </ul> |  |

## 2.

### 地域公共交通活性化

### 協議会での協議

本年2月に設置された月形町地域公共交通活性化協議会では、6月に本年度1回目の協議会を開催し、既存のJR・バスの乗降調査をはじめとする利用実態調査や住民アンケート調査の実施、地域意見交換会の実施、部会設置による細部の協議を進めていくことを確認しました。

#### ● JR・バス利用

##### 実態調査

7月11日、21日に、JR札沼線、中央バス月形線、スクールバス利用者に対する乗降調査および聞き取り調査を実施しました。

#### ● 結果分析・取りまとめ

JR・バス利用実態調査、住民アンケート調査の結果分析を行い、各種調査を取りまとめ、今後の公共交通体系整備の基礎資料とします。

#### ● 住民アンケート調査

当初住民アンケート調査は、札沼線が存続した場合と廃線となった場合の2つのケースについて調査するように作成していましたが、6月18日に月形町が大筋で廃止を容認したことから、存続した場合の調査は行わないこととしました。7月下旬に町内1000世帯に調査票を送付したところでした。

#### ● 部会の設置と検討

月形町地域公共交通活性化協議会部会設置規程を制定し、部会をさらに幹線系と地域系（支線・フィーダー系）のワーキンググループ分けを行い、代替バスの便数や町内交通に適した車両の選定などを行います。

## 3.

### 代替バスの運行

住民の皆さんの中には、代替バスが運行されても、いつかバスは撤退するのではないかとのご心配をされている方がいます。代替バスを運行するバス事業者は、まだ決定していませんが、自治体主体の運行も含めバス事業者を決定していくこととなります。

## 4.

### 札沼線廃止の時期

8月2日に第3回札沼線沿線まちづくり検討会議が開催されましたが、その内容については9月号でお知らせします。札沼線の廃止時期については、現時点では決定していません。本町においては、札沼線廃止となる前に代替バスが運行されなければなりませんので、この点を考慮し、廃止日を決定していくこととなります。



#### ■ 問合せ先

総務課企画係 ☎53・2321

kikaku@town.tsukigata.hokkaido.jp